

WONDER FULL LIFE EXHIBITION 2022

会期：2022年10月11日（火）-16日（日）

会場：TRACING THE ROOTS @ 代官山ヒルサイドフォーラム



BRICORAGE by TRACING THE ROOTS Photo: Hiroko Matsubara / Styling: Yuriko E / Hair&Make: Hiroko Ishikawa

WONDER FULL LIFE は、10月11日(火)～16日(日)の期間、代官山ヒルサイドフォーラムにて「旅と手しごと」をテーマに開催される合同展示会「TRACING THE ROOTS (トレーシング・ザ・ルーツ) -旅と手しごと-」に出展します。創作の柱であるファッションを中心に、主宰の大脇千加子が各地の作り手やアーティストたちと育んできた創造の種を、衣服や装身具として形づくり発表いたします。

2022年、WONDER FULL LIFE は、いままで積み重ねてきたこと、あたらしくつづいていくこと、その間に立つ"今"という時代や環境についてあらためて向き合い、見つめ直し「In a New Light」というテーマに辿り着きました。

それは、これまでつくり続けてきたもの、ことに対して、視界を広げて新たな光をあてて未来につなげていくこと。TRACING THE ROOTSでは、「STANDARD」「LIMITED EDITION」「HAND KNIT」「CONTERPOINT」など新たな視点で構築した定番からリミテッドピースを展開する他、アマゾンコレクション「ブリコラージュ展」へ参加し、アート作品を発表します。

また、9月26日より WONDER FULL LIFE オフィシャルサイト (www.wonderfullife.link) をリニューアル。

WONDER FULL LIFE の活動や各地の作り手を紹介する「JOURNAL」や、光を感じる人々をテーマに、写真家たちがその人の持つ美しさを映し出す「PEOPLE」、期間限定でオープンするオンラインショップ「by WONDER」など、オンライン上のコンテンツも充実させて、オンライン、オフラインと多角的な発信を行っていきます。

ぜひご注目くださいますようお願い申し上げます。

CONCEPT



In a New Light

いままで積み重ねてきたこと
あたらしくつづいていくこと
わたしたちはその真ん中に立っている。

大きな環境の変化の中でいつもどこかで感じていたのかもしれませんが。
美しいと思うものも、大切にしてきたことも、日常の愛おしい瞬間も、変わらないために変わっていくことが必要であることを。
日々壊れゆく自然環境や、数年後には失われているかもしれない人の手がうみだしてきた多くのものに触れて感じるものがあるからこそ、これまでつくり続けてきたものへ視界を広げて新しい光をあてていきたい。

WONDER FULL LIFE がつくり続けている定番の「STANDARD」や「HAND KNIT」シリーズにあたらしいモデルを加え、進化したカンタやヴィンテージファブリックなどの古布に向き合ったリミテッドピースが並びます。

ABOUT

WONDER FULL LIFE (ワンダーフルライフ)

素材の声に耳を傾けるたびに甦るのは、土地に生き続ける記憶や時代を越えて受け継がれてきた叡智。
その一つひとつを敬い、手仕事を重ね合わせ、感じた振動をさらに増幅させていく。
この地球に生まれるさまざまな出会いをすくい取り、豊かに、美しく紡いでいく WONDER FULL LIFE。
わたしたちは、ファッションの分野を超え、過去を辿り、現代を巡り、未来を見据えながら
さまざまなジャンルの作り手とともに尽きることのない対話を重ねていきます。

<https://www.wonderfullife.link>

大脇千加子 (オオワキチカコ)

WONDER FULL LIFE 主宰。2005年、自身のブランド「Kitica」を立ち上げ、出産を機にキッズブランド「cokitica」もスタート。ブランドの活動休止後の2016年、新たな創作活動として「WONDER FULL LIFE」を始動する。染、陶芸、真鍮、漆、織物など、さまざまな分野の日本のつくり手たちと協働し、ファッション、プロダクト、アートに展開。展示会やイベントの開催、オリジナルの作品制作、書籍の発表、ライブなど、幅広い活動を行う。

LINE-UP



STANDARD

世界各地の民族衣装を新たな形へアップデートしながら、次の時代に残していきたい定番服。日々繰り返しされる変化の中で、時代に揺さぶられることなく、穏やかに、長く日常に寄り添えるものを。ものづくりを支えてくれている人たちと、小さな循環を繰り返しながら素材から探求しています。人気のカフタドレスや、インドのコットンシルクを素材に用いたブラウスが、新たなニューモデルとして加わります。



LIMITED EDITION

ヴィンテージファブリックとの出会いからスペシャルなリミテッドエディションを発表。インドの女性が家族の幸福と繁栄を祈って古布に刺し子を施すインドの手仕事の極み「KANTHA (カンタ)」のヴィンテージ布を一枚一枚の布と対峙しながら柄や生地を繋ぎ合わせ、ローブやコート、ラップパンツ、ストールなどを制作。その他、2素材のヴィンテージファブリックを用いたスペシャルアイテムも並びます。



HAND KNIT

2019年よりはじまったHAND KNIT (ハンドニット) ライン。オーダーから四季を越え一年かけて、ひとりの編み手Takt・近藤里美が編み立て、WONDER FULL LIFE が仕上げて行きます。ひと編みひと編み手を動かし、確かな温度が宿るものをつくることを未来へ繋ぎ、あたたかさや優しさを感じられるものを。非効率さの中でも、創造力を広げ、その技術を継承していくことに挑戦を続けます。今回、昨年発表した7型他、モヘアニットが登場します。多民族の伝統柄を編み繋いだジャガードシリーズのプルオーバーとロングベストは、ヒイラギとヒノキの樹皮から抽出した色素のボタニカルダイで染めた新色も加わります。



WONDER FULL LIFE × Lue

これまででもWONDER FULL LIFEの「アートワーク」と「ファッション」創作の中で、協働してきた岡山の金作家Lueの菊地流架とのアクセサリーのラインナップを広げました。イヤークフ、バングル、リングなどが並びます。使うほどに手に馴染み、経年変化の美しい表情をみせる真鍮のアクセサリーは、1点、1点ハンドクラフトで仕上げました。

COUNTERPOINT EXHIBITION 2022

LIGHT YEARS + WONDER FULL LIFE 「THE JOURNEY CONTINUES」

COUNTERPOINT は、国内外とこれまでも何度も一緒に旅をして、共鳴を重ねてきた LIGHT YEARS の細矢直子と WONDER FULL LIFE の大脇千加子が、2019 年よりスタートしたライン。音楽用語で多重奏を意味する「COUNTERPOINT」は、国や人種、様々なものが重なり合い、生まれる瞬間を探して、旅から生まれていくものをテーマに新たな形にしていきます。

THE JOURNEY CONTINUES

ご縁が巡ったインドでのものづくりは、古来から今へつづく文化や国柄を感じながら私たちの旅と共に続いています。

その土地と人との出会いから生まれる手仕事の温度を感じる服や、旅から持ち帰ったスパイス。2022 年は兼ねてから親交のあった菊地流架さん (Lue) や十場天伸さんとあすかさん (つくも窯) と共作したアートピースも並びます。

細矢直子 / LIGHT YEARS 所属 www.light-years.jp

大脇千加子 / WONDER FULL LIFE 主宰 www.wonderfullife.link



BRICORAGE by TRACING THE ROOTS - 旅と手しごと -

文化人類学研究者・山口吉彦氏所有の少数民族の工芸品・生物コレクションから、壊れてしまったり活用出来なくなったパーツを譲り受け、アーティストたちの手で新たなアート作品へと生まれかわらせるアマゾンコレクション「ブリコラージュ展」。大脇千加子も参加アーティストの一人として、アクセサリーや髪飾りを制作。大小 30 点程の作品を発表します。アマゾンのさまざまな民族の装身具のかけらが混ざりあうことで「ひとつの民族になる」ことを表現。作品は 1 点ずつ展示販売されますが、それぞれの作品をあわせることで、多様な表情を生み出します。



EVENT OUTLINE



TRACING THE ROOTS - 旅と手しごと -

日時： 2022 年 10 月 11 日 (火) - 16 日 (日) 11:00 - 18:00 [※ 10/14 fri のみ 13:00-]

会場： 代官山ヒルサイドフォーラム 東京都渋谷区猿楽町 18-8 ヒルサイドテラス F 棟

※ 事前登録制 詳細は下記サイトをご覧ください。

<https://motherdictionary.com/roots2022/>

□ GENERAL CONTACT :

WONDER FULL LIFE 大脇千加子

090-1709-2020

info@wonderfullife.link

□ PRESS CONTACT :

デイリープレス 川村美帆

tel.03-6416-3201/090-4063-3081

mihokawamura@dailypress.org